

## 4月の自宅学習について

各教科の4年生の復習や家庭でできる5年生の4月の学習内容の課題に取り組んでほしいと思います。生活・学習の記録に毎日取り組んだ内容を記録して計画的に学習や規則正しい生活を送れるようにしましょう。

生活・学習の記録、課題は5月の最初の登校日に提出です。

## 4月15日～5月6日までの学習内容

### 【配布物】

- 生活・学習の記録
- 漢字ドリル ・漢字プリント（漢字ノート作り用）15枚（5枚×3週分）
- 算数のプリント 15枚（5枚×3週分） ・アルファベットの練習プリント5枚
- 社会プリント（都道府県、世界の主な国・大陸・海、日本の自然）各3枚
- 画用紙 ・音楽プリント ・算数、社会の答え

学習	課題内容①4月15日～21日	課題内容②4月22日～28日	課題内容③4月29日～5月6日	気をつけること
教科書	各教科の教科書を落丁、乱丁がないか確認して問題がなければ記名をする。			もし落丁、乱丁ある場合は次の登校日に持ってくる。
国語	<p>【漢字】1日2文字学習していこう。学習する漢字「任」「現」「際」「態」「飼」「似」「格」「情」「像」「象」</p> <p>①ドリルをなぞる ②プリントにノート作り</p> <p>【読書】教科書14、15ページ「かんがえるっておもしろい」と、18～27ページ「なまえつけてよ」を読んでみよう。</p>	<p>【漢字】1日2文字学習していこう。学習する漢字「解」「技」「術」「複」「興」「許」「可」「河」「銅」「修」</p> <p>①ドリルをなぞる ②プリントにノート作り</p> <p>【読書】教科書18～27ページ「なまえつけてよ」と、36ページ「春の空」を読んでみよう。</p>	<p>【漢字】1日2文字学習していこう。学習する漢字「復」「防」「災」「検」「移」「賞」「賢」「易」「潔」「質」</p> <p>①ドリルをなぞる ②プリントにノート作り</p> <p>【読書】教科書86～93ページ「カレーライス」を読んでみよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドリルに<del>ていねい</del>に練習し、<b>4年生の時と同じ書き方で</b>ノート作りをしよう。</li> <li>読んだ日に○をつけよう。</li> <li>教科書以外の本も読んでみよう。</li> </ul>
算数	ベーシックドリルで4年生の復習をする（5枚）1日一枚取り組もう。「およその数」「大きな数」「計算のきまり」「小数の足し算」「小数の引き算」	ベーシックドリルで4年生の復習をする（5枚）1日一枚取り組もう。「小数のかけ算①」「小数のかけ算②」「小数のわり算①」「小数のわり算②」「分数①」	ベーシックドリルで4年生の復習をする（5枚）1日一枚取り組もう。「分数②」「□を使った式」「面積」「角の大きさ」「立方体・直方体」	<ul style="list-style-type: none"> <li>うらや空いているところにひっ算などの計算をする。</li> <li>答えを見て丸つけをしてまちがいはもう一度解こう。</li> </ul>
社会	都道府県プリント（3枚）に取り組もう。	世界の主な国、大陸、海のプリント（3枚）に取り組もう。	日本の自然（山地、山脈、川、平野）のプリント（3枚）に取り組もう。	同じプリントに繰り返し取り組み、漢字で書いて、位置もしっかり覚えよう。
理科	テレビや新聞などの天気予報を毎日見よう。学習と生活の記録に天気を書いて記録しよう。	テレビや新聞などの天気予報を毎日見よう。学習と生活の記録に天気を書いて記録しよう。空を見て雲の動きを見てみよう。	テレビや新聞などの天気予報を毎日見よう。学習と生活の記録に天気を書いて記録しよう。空を見て雲の動きを見てみよう。	記録のしかたは、字でもイラストでもかまいません。
道徳	教科書10～12ページ「夢を実現するためには」を読んでみよう。	教科書14～17ページ「流行おくれ」を読んでみよう。	教科書18～21ページ「あいさつって」を読んでみよう。	読んだ日に○をつけよう。
図工	<p>題材名「どっちがどっち」（作り方）①鉛筆で石を本物そっくりに描く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一枚の紙に<b>実物大</b>で好きな角度から描く</li> <li>石の模様や質感（ザラザラ・ボコボコ）までよく見て描く</li> </ul> <p>★この後、絵の具でぬるので、えん筆で色はぬらない。 ～4年生で描いた靴の絵を思い出して、細かいところまでがんばりましょう！～ BY 平原先生</p>	<p>②絵の具で着色する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>色を混ぜて実物に近い色をつくる</li> <li>色を上から重ねる</li> </ul> <p>★必ず余白のところに色と濃さを確認してから、塗るようにする</p> <p>③汚れているところや影も表そう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>少し黒や濃い色を混ぜてみる</li> <li>薄い色で少しずつかさねていくとよい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>石は、<u>手のひらにのるサイズの石</u>を家のそばで拾う。</li> <li>絵の具は水で薄めてえん筆の色が見えるようにする。＊見えなくなったら、すぐにぞうきんでふくとよい</li> </ul>	
音楽	音楽ファイルに入っているリコーダーの達人の練習をしよう。プリント1枚			プリントに説明があります。

